



NICUママネットのびっこ

会員数：10～15人

<p>活動を始めたきっかけ</p>	<p>健康福祉センターで行われている「元気っ子教室」の参加者有志が集まり、「NICU、低体重児の悩みは、他の人に相談しづらい」「既存の育児サークル、サロン等に行けなかった」「体験者やその家族が自由に集まり、交流できる場や情報がほしい」という気持ちからサークルを立ち上げた。平成20年4月から立ち上げた新しいグループである。</p>
<p>具体的な活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体験者交流の場「おしゃべり会」 月1回大殿公民館を主に利用。センターの「元気っ子教室」と合同で行うこともある。 ・会報「きせつのおたより」作成 季報年4回発行。体験者のアンケートや声を中心に作成 ・体験談「私たちのNICU体験」作成 年1回、周産期～NICU～育児体験を振り返る体験談 会報や体験談は、県内の健康福祉センターや病院などにも置いている。
<p>活動上の工夫点</p>	<p>遠方の人でも情報が手に入るよう、郵送等で会報、体験談を送付している。会報には、小さく産まれた赤ちゃんのお父さんや兄弟等の気持ちを載せるコーナーももうけている。</p>
<p>活動上の課題</p>	<p>「今入院している」「今退院直後である」という家族とどのような手段でつながっていけるか。（こちらの活動にどう興味をもってもらえるのか） 常に自分たちが一番苦しく、悩んでいた時のことを忘れず、病院や県の機関とも連携して活動していきたい。 郵送料など資金上の問題。</p>
<p>会の魅力</p>	<p>みんな小さく産まれた赤ちゃんを持つ母親、家族である。他の人に言えない悩みや不安などを経験したもの同士で自由に話しあえるところが魅力といえる。医師に聞くまでもないが、気がかりなことなど。</p>
<p>今後の目標</p>	<p>会報、体験談を山口県のNICUを持つ病院全てで見られるようにすること。山口、防府地域以外の山口県内の小さな赤ちゃんを持つ家族ともつながりを作っていくこと。</p>